

令和4年度

事業報告

自：令和4年 4月 1日

至：令和5年 3月31日

社会福祉法人 西田福社会

理事長 今井 吉信

令和4年度 事業報告書

1 保育所の運営

(1) 所在地 福井県三方上中郡若狭町田井24-2-2

(2) 定員 50名

(3) 利用状況

	開設日数	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児	計	出席総数	日平均	出席率
定員		3	17	10	20	50			
4月	25	2	15	12	18	47	850	34.0	72.3%
5月	23	2	15	12	18	47	818	35.6	75.7%
6月	26	3	15	12	18	48	1033	39.7	82.8%
7月	25	3	15	12	18	48	927	37.1	77.3%
8月	26	4	15	12	18	49	732	28.2	57.5%
9月	24	5	15	12	18	50	901	37.5	75.1%
10月	25	5	15	12	18	50	915	36.6	73.2%
11月	24	5	15	12	18	50	957	39.9	79.8%
12月	24	5	15	12	18	50	938	39.1	78.2%
1月	23	5	15	12	18	50	843	36.7	73.3%
2月	22	5	15	12	18	50	893	40.6	81.2%
3月	26	5	15	12	18	50	998	38.4	76.8%
延数	293	49	180	144	216		10805	36.9	

(4) 通常保育（梅の里保育園） 保育日数 293日
 1日平均出席数 36.9人（土曜日を含む）
 土曜保育 8.0人（平均）

(5) 事業開始年月日 4/1/2009

2 保育の実施状況

(1) 保育・運営理念

子ども達が心と体を健康に育み、豊かに子ども時代を過ごし、明るい未来を創り出す力と生きる力の基礎を培う目的のもと、子育ての専門施設として児童福祉施設最低基準を遵守しながら、人間形成の最も大切な時期にある子ども達の保育を保障することはもちろんのこと、地域や保護者との連携を図り、理解・協力を得る機会を増やししながら、ともに子育てが出来るよう努力してきた。

(2) 保育目標

- ※体全体を使い楽しく元気に遊べる子ども
- ※自分のことは自分でできる子ども
- ※自分のことを好きになれる子ども
- ※よく見、よく聞き、よく考える、自分の心を素直に表現できる子ども
- ※感性豊かな子ども
- ※保護者や地域の人々に愛され、感謝・思いやりの心を持てる子ども

(3) その他の報告事項

①苦情解決第三者委員報告に関する苦情 ・立ち合い	なし
・連絡帳への記入や相談等から苦情ととらえた案件 (連絡帳について、行事について、保護者への言葉がけについて)	3
②保育時間における事故及び災害共済利用件数	1
③事故及びヒヤリハット件数	3
・散歩時の人数確認ミス ・アレルギー関係 ・肘内障	
④給食検討会 (園長・給食担当職員・栄養士・調理師出席)	毎月1回

第2回 <全体>子どもの睡眠について・子供の肥満・やせについて
<希望者>感染症の予防について・食物アレルギーについて・
与薬について

○保育カウンセラー派遣(町より) 2回(年4回)

【園外研修】

オンライン研修

- ・福井県保育研究大会・県社協保育士会研修「学ぼう、みがこう、たかめよう」
- ・児童虐待防止研修会・福井県保育士会研修会
- ・福祉サービス苦情解決機能強化セミナー
- ・社会福祉法人経営セミナー・子育てファイルふくいっ子活用のための研修会
- ・福井県幼児教育支援センター 学びをつなぐ希望のバトンフォーラム

(4) 保育時間(利用内訳)

開所時間	7時30分 ～ 18時30分		
標準	11時間保育	7時30分 ～ 18時30分	29人
短時間	8時間保育	8時30分 ～ 16時30分	21人

(5) 保育内容及び行事内容

※保育目標に掲げた「屋間の大きなおうち」である保育園の中で、子どもの情緒が安定した生活ができるような環境づくりに配慮した。縦のつながりを意識し、大きい子の姿を見てその姿にあこがれを感じながら、自己を十分発揮して、積極的に活動できるような保育を目指した。前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため希望保育のお願いや活動の自粛もあったが、感染状況を見て保護者会とも連絡を密にしながら、可能な限り行事を実施をした。幸い、当園から集団発生を出すことなく今年度を終えることができ、保護者や職員の理解と協力があったからこそであると感謝している。

※当園の保育活動を周知するため、月1回の園便りの発行、行事を中心とした写真ブログの公開を行った。

	保育園	西田福社会
4月	入園式（途中入園を含め9名参加） 縮小型	
5月	田植え体験 菜園活動 保護者会総会・奉仕作業 合同運動会（半日開催） 内科検診・検尿	決算監査 定例理事会 給食施設指導監査
6月	歯科検診 4・5歳児 梅もぎ体験（今井理事長様梅園） 3歳児 女将の会との梅もぎ・加工体験（渡辺農園）	若狭町議会議員見学 定評議員会 第一生命敦賀草取り奉仕
7月	地引き網体験（世久見漁港） 七夕まつり・民生児童委員訪問 3歳児保育参加	厨房害虫駆除 フロアワックスがけ
8月	若狭湾青少年自然の家トビー体験（年長組）	厨房害虫駆除
9月	保育参加（5歳児親子ふれあい会） 稲刈り体験 祖父母参観（未満児のミニ運動会） 敬老の日取り組み お手紙作成・投函 食べきり運動（女性の会）	高所清掃 （以上児部屋・ホール） 定例理事会
10月	奉仕作業 親子遠足 以上児のみ だるまちゃん公園 （未満児は通常保育でお楽しみ会） 秋のトビー体験（年長組） 保育参加（2歳児・4歳児） 個人懇談（0・1・2・3歳児）	厨房防鼠防虫施工 消防点検
11月	個人懇談（4・5歳児） 交通安全教室 少年防火訓練（三方消防署） 内科健診・歯科健診 新米炊き・焼き芋大会 イルミネーションの設置・点灯	消防点検 児童福祉施設に係る指導 監査

12月	発表会 短縮バージョン（祖父母・お客様対象） 発表会 フルバージョン（保護者対象） クリスマス会・クリスマスコンサート（コラボ）	園バス監査 定例理事会 フロアワックス
1月	七草がゆ作り ひまわり教室（非行防止教室）	厨房点検 保育士自己評価
2月	節分 各小学校体験入学 人形劇 おみせやさんごっこ	ホール高所清掃
3月	ひな祭りとお茶会（年長が職員と年中児に） 思い出作り（年長児）三方・十村駅周辺 花育・卒園式（7名）	保護者アンケート 消防点検
毎月	避難訓練・身体計測	
随時	お誕生会（誕生日に合わせて） 五湖の郷との交流 小学校との交流 菜園活動 食育活動	

3 特別保育事業

- (1) 一時保育 登録人数 1名 延べ利用日数 46日
- (2) 子育て支援センターつどいの広場事業（8月はコロナ感染拡大のため開設なし）
- | | | |
|----------|-----------------|------|
| 開設 | 週3日（火・水・金）令和4年度 | 80日 |
| 利用者数（延べ） | | 643人 |
| 1回平均利用数 | | 8.0人 |
| 相談件数 | | 28件 |
- (3) ふれあい保育 該当児 2名

4 職員について

- ①職員の異動 採用 保育士（パートタイム）1名・支援員3名
退職 保育士（フルタイム）2名・保育士（パートタイム）1名
支援員2名
- ②職員数 年度末 園長・主任・保育士（フル7名パート2名）・支援員（3名）
調理員（2名） ・ 事務員

5 嘱託医

- 内科 医療法人）加藤医院院長加藤 充朗 若狭町鳥浜25-17
歯科 三方診療所歯科 歯科医久津木 学 若狭町横渡1-4-1

6 保育施設

木造平屋建て	敷地面積	3860.52㎡
	建築面積	557.04㎡ (H29年度一部増設)

7 その他

(1) 若狭町赤い羽根共同募金助成事業「地域をよくするプロジェクト」

(2) 新型コロナウイルス感染症対応

※園児や職員が感染した場合や濃厚接触者となった場合には、県や町から出ている方針

に沿って自宅待機を求めた。基本的には、個人が特定されないように配慮しながら感

(3) 地域貢献活動について

※公民館と連携し全戸に絵手紙発送。

※新型コロナウイルス感染状況を見ながら、できることを工夫しながら、取り組んだ。園児の

活動として作った梅干しやお米、保護者会に合わせて行ったバザーの収益金を五湖

の郷に寄付した。

※ようやく3月に一度だけ、年長児が五湖の郷との交流に参加できた。自己紹介やお